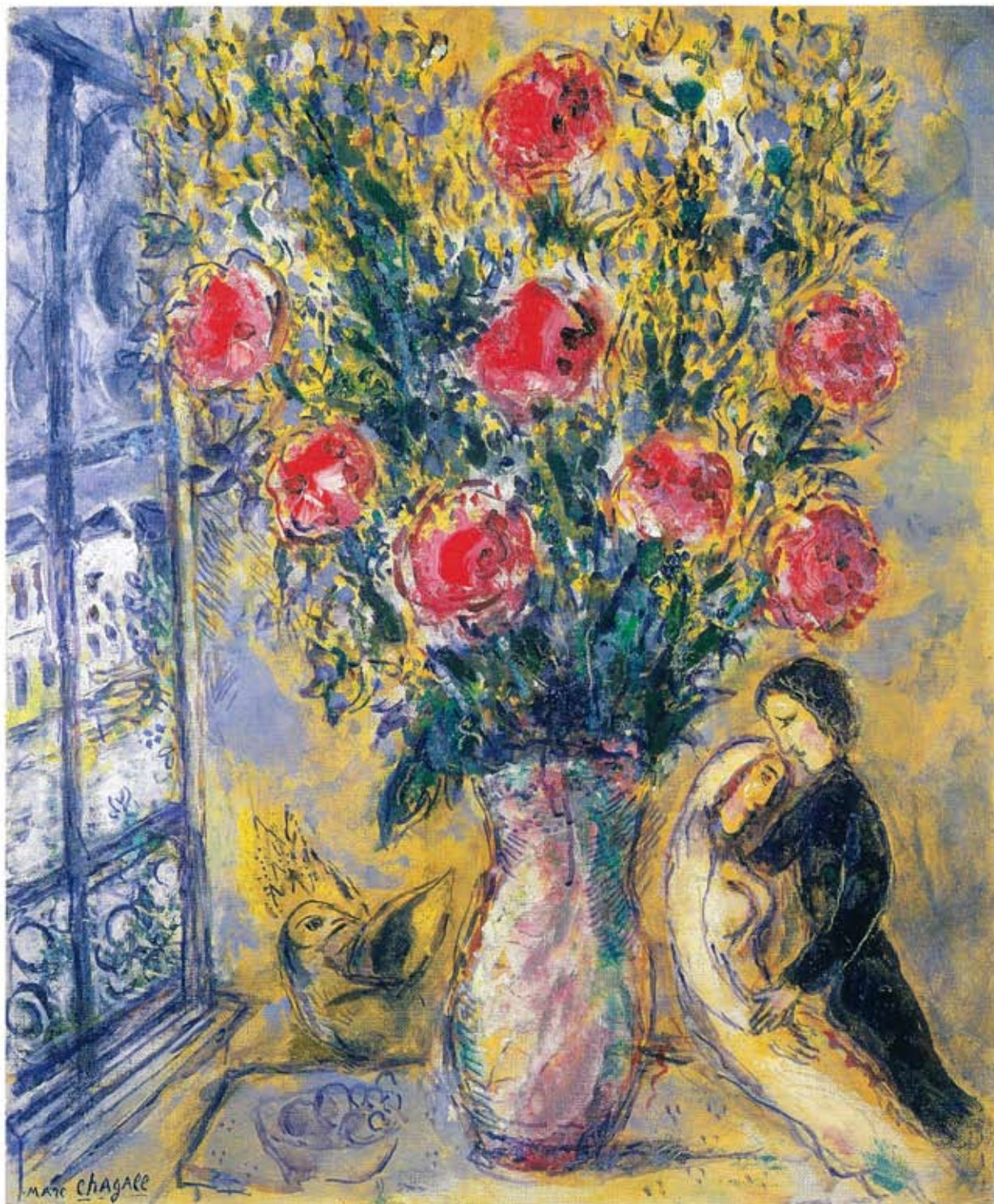


近代西洋絵画名作展

印象派から エコール・ド・パリまで



マルク・シャガール「花束とカップル」(1969年) 笠間日動美術館蔵 © ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2018, Chagall® G1433

2018年
10月5日[金]～
12月2日[日] ※金曜中
無休

■ **開館時間**：午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)
■ **入館料**：一般1,000円(4枚セット券3,000円)
大学生800円／高校生500円／中学生以下無料

主催：公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム
後援：中日新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、NHK津放送局、三重テレビ放送

関連イベント

●当館学芸員による列品解説
10月21日(日) 午後2時～
●パラミタコンサート
10月 7日(日) フルート・ハーブ
11月18日(日) フルート四重奏
いずれも午後2時～

近代西洋絵画名作展

印象派から
エコール・ド・パリまで

19世紀後半から20世紀にかけて、フランスを中心に展開した美術界の変革はその後の近代芸術の行方を切り開く画期的な出来事でした。印象派をはじめフォーヴィスム、キュビズムなどそれまでの数百年にわたる芸術の常識を覆し、新しい時代の幕開けを告げたのです。それは自然の再現だけが美術の役割ではなく、人間性を解放した作家自身の個性こそが美術を形づくる源であることに人々の目を向けさせたのです。また国境を越えた人々の行き来が加速化され、活気にあふれたパリには新しい表現を求めて国内外から芸術家たちが集まり、エコール・ド・パリと呼ばれた一時代を築きました。

本展では笠間日動美術館の西洋画コレクションより魅力あふれる作品を選ぶとともに、三重県立美術館のご協力を得て、近代ヨーロッパを代表する巨匠たちの作品80点あまりを一室に展示します。



マリー・ローランサン「ぼろ色の帽子の女」(1929年頃)
笠間日動美術館蔵



ジョルジュ・ルオー「ピエロと小さな踊り子」
笠間日動美術館蔵
© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2018 G1433



クロード・モネ「ヴェットイユ、水びたしの草原」(1881年)
笠間日動美術館蔵



ラウル・デュフィ「弓を持つダンサー」(1920年頃)
笠間日動美術館蔵



オーギュスト・ルノワール「西洋カリンの木」(1908年)
笠間日動美術館蔵



アルベール・マルケ「ボートのある風景」
笠間日動美術館蔵



モーリス・ユトリロ
「モンタラン通りと教会 マリジュー=サント=ジュズヴィエーヴ(エターナル)」
(1940年) パラミタミュージアム蔵



ジュール・バスキン「若いムラート」(1927年)
笠間日動美術館蔵

次回展示のお知らせ

会期 平成30年12月6日(木)～平成31年1月14日(月祝) ※年末年始12月24日(月・振替)～1月1日(火・祝)は休館

浮世絵モダン 深水の美人! 巴水の風景! そして…

浮世絵版画の復興を目指して大正初期に登場し、昭和10年代まで制作、出版された「新版画」を中心とする、創作性の高い伝統木版を「浮世絵モダン」と名付けて紹介します。本展では「浮世絵モダン」が当時の社会や芸術などと共鳴しつつ何をどのように表現したかを約130点の作品により探求します。

■お車をご利用の場合/東名阪「四日市IC」より国道477号(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km、■無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
■電車をご利用の場合/近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分、「大羽根園駅」下車、西へ300m、■全館バリアフリー、車椅子常備

